

## 研究課題

クローン病におけるアダリムマブの短期効果とその背景因子に関する検討：全国多施設後方視的調査研究

## 研究目的

アダリムマブ(商品名：ヒュミラ)治療を行ったクローン病患者の背景因子と治療効果を解析し、その予後因子等を抽出し、至適治療法の確立を図ることを目的とします。

## 対象

当院でアダリムマブ投与を受けたクローン病患者を対象とします。

## 方法

個人情報を含めない形で患者さんのデータを集積し、後方視的に調査することによって、アダリムマブ治療がより有効である背景因子などを同定します。

医学上の貢献本研究により、対象となる患者さんが直接利益をうけることはありませんが、クローン病診療における新たな知見を得る事で、治療成績が向上する可能性があります。

## 患者さんの個人情報の保護

本研究は匿名化データを使用していますので、個人情報漏洩の危険はありません。

## 研究結果の帰属と結果の公表

本研究結果は、匿名化し対象者個人の同定が出来ない状態とした上で、学会発表や原著論文形式で公表します。また、本研究は「クローン病におけるアダリムマブの短期効果とその背景因子に関する検討(SAPPORO study) (主任研究者:札幌厚生病院 IBD センター 田中浩紀)」のサポート下に施行されるため、公表の際には主任研究者より承認を得るものとします。

## 連絡先

本研究の対象となる方でこの研究に診療データを提供したくない方は下記に記載された問い合わせ先、もしくは担当医までご連絡ください

## 問い合わせ先

〒051-8512 北海道室蘭市山手町3丁目8-1

TEL: 0143-25-3111

市立室蘭総合病院 消化器内科

担当者 一色 裕之